

4 . 記入例等

(1) 「応募内容ファイル」の記入例

研究経費内訳の明細については、下記の例を参考に記入してください。

「設備備品費の明細」欄、「消耗品費の明細」欄の記入例

各年度毎に区分し、かつ計を入れて記入してください。

「金額」欄は千円単位で記入してください。

いずれかの年度において「設備備品費」が90%を超える場合には、当該経費の研究遂行上の必要性について、「研究計画・方法」欄に記入してください。

設備備品費の明細			消耗品費の明細	
年度	品名・仕様 (数量×単価) (設置機関)	金額	品名	金額
18	2×@ 100 (大学)	200		350
	2×@ 150 (大学)	300		4
	1×@ 400 (大学)	400		10
	計	900	計	130
19	1×@ 200 (大学)	200		450
	1×@ 400 (大学)	400		5
				10
	計	600	計	465

「旅費等の明細」欄の記入例

各年度毎に区分し、かつ計を入れて記入してください。

「金額」欄は千円単位で記入してください。

いずれかの年度において「旅費(国内旅費及び外国旅費)」又は「謝金等」のどちらかの経費が90%を超える場合には、当該経費の研究遂行上の必要性について、「研究計画・方法」欄に記入してください。

旅費等の明細								
年度	国内旅費		外国旅費		謝金等		その他	
	事項	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額
18		100				150		80
		60				13		
	計	160	計	0	計	163	計	80
19		70		300				
	計	70	計	300	計	0	計	0

科学研究費補助金では支出できない経費もあるので、注意してください。

「本応募研究課題及び他の研究課題の受入・応募等の状況・エフォート」欄の記入例（基盤研究、萌芽研究及び若手研究）

所属研究機関内で支給される研究費（基盤的経費を除く。）についても記入してください。
他の研究費への応募等があるにもかかわらず記入していないこと及び事実に反する記入のないようにしてください。

本応募研究課題、他の研究課題で採択されているもの、他の研究課題で応募中のものの順にそれぞれ点線で区切って記入してください。

所属研究機関内で支給される研究費など、特に定まった名前がない場合は、当該研究費の内容が具体的にわかるように記入してください。

記入する研究者の所属研究機関名及び氏名を記入してください（基盤研究（S）のみ）

研究機関名	大学	研究者氏名
-------	----	-------

本応募研究課題及び他の研究課題の受入・応募等の状況・エフォート							
区分	資金制度・研究費名 (配分機関等名)	研究課題名 (研究代表者氏名)	役割	研究 期間	18年度 研究費 (期間全体の額 (千円)	エフ ォー ト (%)	本応募研究課題と他の研究課題 における研究内容の相違点及び 当該他の課題に加えて本課題へ 応募する理由
-	基盤研究(S)	の××的研究	代表	H18~ H22	40,000 (90,000)		-
採択	研究費補助金 (機構)	の 論	代表	H15~ H19	2,000 (8,500)		本応募研究課題との研究内容（研究目的、研究方法、研究規模の違い、等）の相違点及び当該他の課題に加えて本課題へ応募する理由を、焦点を絞って明確に記入してください。
採択	××研究推進費（学内 公募資金） (大学)			H17~ H18	300 (600)	x	
応募中	基盤研究(A)(一般)	の 的研究	代表	H18~ H20	10,000 (30,000)	-	のため
応募中	基盤研究(C)(一般)	論 ()	分担	H18~ H21	300 (1,000)		科学研究費補助金において、重複応募は可能であっても、重複して採択されることがない種目を記載する場合は、「-」と記入してください。
応募中	特定領域研究	について ()	分担	H18~ H19	0 (0)		

文部科学省及び日本学術振興会の科学研究費補助金を記入する際は、研究種目名及び審査区分を記入してください。

平成18年度に受け入れる直接経費の額（応募中のものは応募額）を記入し、下段に（ ）書きで研究期間全体の総額を記入してください。

研究分担者等の場合は、（ ）書きで研究代表者等の氏名を記入してください。

研究分担者等の場合は、平成18年度に受け入れる分担金の額（予定額）を記入し、下段に（ ）書きで研究期間全体で受け入れる分担金の総額（予定額）を記入してください。（分担金が配分されない場合は、それぞれ0を記入してください。）